

質問事項に対する回答書

(件名)磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	6月3日		57/68		●STA723+40およびSTA723+20の横断図には仮置土の掘削したラインが描かれていますが、そのラインが仮置土横断図(3)の位置とズレているように思います。STA723+40およびSTA723+20の横断図の表に記されている盛土面積には間違いはないでしょうか。ご確認のうえ、ご教示ください。	仮置土の掘削したラインに誤りがありましたので、訂正公告(6月10日付)を確認願います。なお、盛土面積につきましては、交付図書に記載の数量となります。
2	6月3日		40	25—2—1 (2)	●道路掘削 土砂および土砂(表土)の3)には盛土のり面仕上げは含まれると思いますが、切土のり面の整形は含まれるでしょうか。含まれる場合には数量をご教示ください。	割掛対象表及び割掛対象表参考内訳書に示すとおりです。
3	6月3日		1		●構造物掘削の普通部・特殊部A・特殊部Bそれぞれにおける掘削土量は示されておりますが、埋戻し土量の数量が不明です。各構造物(草水高架橋のA1,A2,P1, P2、小松上の沢橋のA1,A2,P1)における埋戻し数量をご教示ください。	一部、埋戻し土量の数量を追記しましたので、訂正公告(6月10日付)を確認願います。また、その他の箇所については、現地盤線までの埋戻しを計画していますので、貴社にて数量算出願います。
4	6月3日		25	25—2—3 (1)	●構造物掘削において、普通部・特殊部A・特殊部Bには橋台背面の裏込め工は含まれるでしょうか。また、含まれる場合、裏込め材Aの材料は再生クラッシャランでしょうか。異なる場合は具体的にご教示ください。	現地発生材を使用する計画です。
5	6月3日		26	25—2—3 (2)	●構造物掘削 特殊部Bには横矢板の撤去は含まれるでしょうか。含まれる場合には数量をご教示ください。	設計図(2/5)の草水高架橋(下部工)71/75項に示す親杭撤去範囲と同様の範囲を撤去します。 貴社の施工計画に基づき、貴社にて数量算出願います。
6	6月3日		26	25—2—3 (2)	●構造物掘削 特殊部Bにはアンカーの除荷は含まれるでしょうか。ご教示ください。	アンカーの除荷も含まれます。
7	6月3日		74/87～ 79/87		●伐開除根求積図(1)～(6)がありますが、伐開除根の手間は単価表および割掛対象内訳書のどの項目に含まれるでしょうか。ご教示ください。	共通仕様書2—5「伐開除根」を参照し、貴社の施工計画に基づき、貴社にて積算願います。
8	6月3日		65/66 62/64		●コンクリートブロック積に使用するコンクリートブロックについて、規格(高さ・幅)をご教示いただけますでしょうか。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
9	6月3日		32 81/87 49	25—4—3	●集水枠の規格毎の数量をご教示ください。用排水系統図を確認しましたが、数量表にある数量と系統図にある数量が一致しません。設置位置についてもご教示いただけますでしょうか。	訂正公告(5月12日付)を確認願います。
10	6月3日		32	25—4—3	●特記仕様書の集水枠のタイプ毎に記載されている標準コンクリート量は、用排水構造物標準図集の数量と異なるものがありますが、特記仕様書を正と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	そのとおりです。
11	6月3日		11/87		●マンホールに使用するモルタルの配合をご教示ください。	配合は1:2で計画しています。
12	6月3日		11/87		●地下排水工に使用するフィルター材の規格をご教示ください。	土木工事共通仕様書5—4—1「材料」を参照し、貴社にて計画願います。
13	6月3日		42 80/87	25—9—1	●交通規制工について、規制延長・規制材保守時間をご教示ください。	交付図書に示すとおりです。
14	6月3日		54 43/43	25—19	●工事用仮桟橋工 設置工Aについて、使用するバイプロハンマは特記仕様書には油圧式と記載がありますが、図面には電動式と記載があります。どちらが正でしょうか。ご教示ください。	特記仕様書25—19「工事用仮桟橋工」に示すとおりです。

質問事項に対する回答書

(件名)磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
15	6月3日		43/43		●杭打設の施工について、図面には電動式90KWのバイプロハンマと記載されていますが、土木工事積算基準書6-72には、打込み長20m以下の場合は電動式60KWと記載があります。今回、杭長は20m以下ですが、90KWのバイプロハンマ施工でよろしいでしょうか。ご教示ください。	質問番号14の回答のとおりです。
16	6月3日		17 5		●金抜設計書の撤去工Bf·0.500·0.320(R)には末尾に(R)がついており、撤去後に再利用すると思われますが、金抜設計書には同構造物の設置(再利用)の項目がありません。Bf·0.500·0.320については、本工事での再利用はしないと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	そのとおりです。
17	6月3日		66/87 18		●撤去工Pul·0.30·0.30(R)は図面には数量663.9mと記載されていますが、数量明細表には712.1mと記載されています。どちらが正なのでしょうか。ご教示ください。	交付図書に示すとおりです。 数量明細表に示す数量には、設計図(4/5)の55/87項に示す数量を含みます。
18	6月3日		5	(4)	●工事用電力設備費を計算するにあたって、責任分界点の位置をご教示ください。	設計図(3/5)の小松トンネル1/66項、宝珠山トンネル1/64項を参照し、貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
19	6月3日		4		●工事用電力費の数量内訳の記載が、小松トンネルで使用する電力設備が2箇所あるように記載されています。小松トンネル1式、宝珠山トンネル1式が正と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	そのとおりです。
20	6月3日		25	25—2—3	●構造物掘削 特殊部 Bに計上されるアンカーアーについて、削孔機据付・撤去・縦移動費、荷重計設置工などは計上されておりますでしょうか。計上されているものがあれば、項目と数量をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
21	6月3日		7	10—3	●トンネル労務(2交替)は、拘束時間11h、実働時間(賃金対象時間)10h、実作業時間9hと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	土木工事積算基準第19編4—1「労働時間」に基づき、貴社の施工計画にて積算願います。
22	6月3日		25	25—2—3 (1)	●構造物掘削普通部の1)に記載があります、本線盛土部などの部分を指していますでしょうか。具体的な距離程(STA)をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき、貴社にて計画願います。
23	6月3日		7 (38)	8—(2) 5/87	●図面(正誤表)のコンクリート基礎における型枠は、数量明細表の番号69の型枠Dのり面工(数量1.7m ²)に含まれていますでしょうか。図面(正誤表)から想定される型枠Dの数量は1.7m ² より大きいと思われます。基礎工の型枠は番号18~22の基礎工にて計上するのでしょうか、それとも番号69の型枠Dに計上するのでしょうか。ご教示ください。	共通仕様書4—20「基礎工」を参照し、貴社の施工計画に基づき、貴社にて積算願います。
24	6月3日		64 (38)	8—(1) 5/87	●基礎工のコンクリートC2—1は番号18~22の基礎工にて計上するのでしょうか、それとも番号64のコンクリートC2—1に計上するのでしょうか。ご教示ください。(上記質問と同様、図面から想定する数量より数量明細表の数量が少ないと思われます。)	共通仕様書4—20「基礎工」を参照し、貴社の施工計画に基づき、貴社にて積算願います。
25	6月3日		07—7 1, 5	33/87	●補強土壁工横断図の切土には土砂道路掘削と土砂構造物掘削がありますが、この掘削土量について、土砂道路掘削は金抜設計書の番号1道路掘削土砂の数量に含まれると考え、土砂構造物掘削は金抜設計書の番号5構造物掘削の数量に含まれていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	そのとおりです。